

写真/津村明彦(写真展『9.6の夜空』より)

みらいをつなぐ、コープのでんき。







非化石証書ってなに?

この記事のポイント

・再生可能エネルギーを普及させるため、毎月の電気料金には「再エネ賦課金」が上乗せされている ・非化石証書の取引量が増えることは再エネ賦課金の負担軽減につながる ・事業者が「非化石証書」を買うことで、利用者は"生産者の顔が見える地球にやさしい電気"を使うことができる

最近、コープのでんきに新しいメニューができたそうですね。

A。 はい。トドック電力では、2021年4月より「再生可能エネルギー100%メニュー」の提供を開始しました。再生可能エネルギー(再エネ)で作られた電気を利用することで、CO₂を排出しない地球にやさしい電気となっています。

検針票にある● 「再エネ賦課金(ふかきん)」って何かしら?

A。 お手元に検針票がある方は一度確認していただきたいのですが、 日本では再エネを普及させるために毎月の電気料金に「再エネ賦課金」とい うものが上乗せされています。電気を利用するすべての方からいただいたこ のお金は再エネの普及・拡大のために使われています。

いつもご利用いただきありがとうございます。

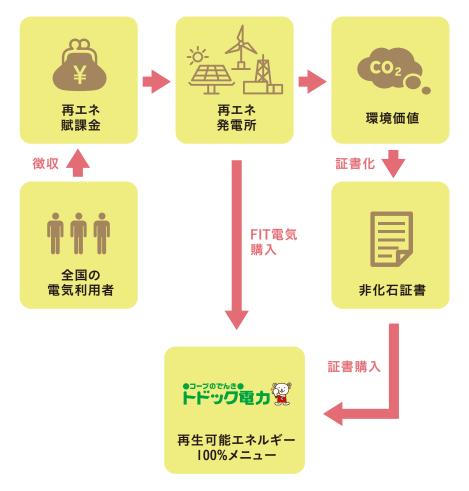
電気ご使用量のお知らせ



A。確かに再エネ賦課金は導入開始直後から年々増え続けているため、電気を利用する皆さんの負担が大きくなっています。そこで「非化石証書」の出番です。再エネ発電所で生まれた電気が持つ"CO₂を排出しない価値"を証書化したものが非化石証書です。環境にやさしいクリーンな電気を使いたい人や企業がこの証書を買う際の支払い費用は再エネの普及・拡大に使われるため、再エネ賦課金による国民の負担を軽減することにつながります。この非化石証書には、電気の産地を特定する属性(トラッキング)情報が付いたものもあります。いわば生産者の顔が見える直売野菜のように再エネで作られた電気を買うことができるのです。

CO2を排出しない電気を使うためには 非化石証書が必要なのね。

A。その通りです。逆に言えば化石燃料で作られた電気を使っていても非化石証書を買えば「(実質)再エネです」と言えることになるのですが、トドック電力の「再生可能エネルギー100%メニュー」は、再エネで発電した電気とそれに紐づけされた非化石証書をセットにすることで、コープさっぽろ組合員の皆さまへ"生産者の顔が見える地球にやさしい電気"を提供しているのです。





コープのでんきを さかのぼる旅

王子グリーンエナジー江別 バイオマス発電所

コープのでんきトドック電力の「再生可能エネルギー100%メニュー」は 自然の力を利用した、持続利用できる100%北海道産の再生可能エネルギー。 北海道の素材を使って、北海道の発電所で生み出されています。

食べ物の源流に生産者がいるように、電気にもそれを生み出す人たちがいます。 どんな場所で、どんな人が、どうやって電気を作っているのか。

気になった取材班はトドックと一緒に、

いざコープのでんきが生まれる源流をめざす旅へ。

トドック電力の「再生可能エネル ギー100%メニュー」は、札幌市の お隣、江別市にある王子グリーエナ ジー江別のバイオマス発電所から 調達しています。発電規模は年間 約1.8億kWh(キロワットアワー) で、一般家庭約6万世帯分に相当 します。「木質バイオマス発電の基 本的なしくみは石炭などを燃料にす る火力発電と同じですよ」と、案内し てくださった瀬野所長。「水の入っ たやかんをストーブの上に置くと沸 騰して蒸気が出ますよね。そのよう にして発生した蒸気の力で巨大な 風車のようなタービンを回して発電し ます。太陽光発電や風力発電は天 候によって発電量が左右されます が、木質バイオマス発電は安定的に 電気を供給できるのが特徴です」。

木だって燃やせばCO2が発生す るはず。なぜ、木質バイオマス発電は 環境にやさしいのでしょうか?「カーボ ンニュートラルをご存じですか(コラ ム参照)。燃料を燃焼すればCO2が 発生しますが、木は山に生えていた ときに光合成によって大気中の CO2を取り込んでいたわけですから、 トータルで温室効果ガスの量は変化 しない、という考え方です」。なるほど! プラマイゼロってわけですね。

「燃料のもととなるのは、間伐材 や丸太を切り出したときに山に残さ れた枝葉などの林地残材、製材で

出た端材です。使用する木質燃料 は年間約20万トンにのぼります。 私たちは王子グループのネットワー クで全道各地の山々から原料を調 達しています。森に人の手が入る ことで活力ある森林を維持でき、林 産業の活性化にもつながります。 原料運搬を通じて輸送産業にも 貢献できます。北海道胆振東部地 震の際に土砂崩れで発生した震 災木の受け入れも行いました。震

所長 瀬野 孝徳さん

釧路市出身。91年王子製紙株式会社入社。製 紙プラント設計などを経て、2013年よりバイオマ ス発電所の建設を担当。19年バイオマス発電 所の所長に就任。

案内して

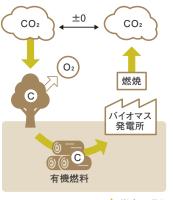
災木は土砂の付着が著しく、集積 箇所で半年以上乾燥させたあと、 当発電所では135トンを受け入れ て使用しました」。

木質バイオマス発電は地球環境 にもやさしい上、北海道の地域経 済にも貢献していることがよく分か りました。瀬野所長、最後にメッセー ジをお願いします。

「北海道のいろいろな方々の協 力によって木質燃料を集荷し、発 電し、北海道に住む皆様へ電気を お届けしています。いうなれば地産 地消の電力です。トドック電力を通 じて多くの方々に安心してお使いい ただけると私たちも幸いです」。

カーボンニュートラルって何?

カーボンニュートラルとは、CO2の「排出量」と「吸 収量 | を合わせたときに「ゼロ | の状態になること です。たとえば、植物をバイオマスエネルギーとし て燃焼利用する場合を考えてみましょう。燃料とな る樹木は成長過程において光合成により大気中 のCO2を吸収し、O2(酸素)を生産しながらC(炭 素)を体内に蓄えて幹や枝となります。その後、山 から切り出した樹木を発電所で燃焼する際にCO2 が排出されますが、このCO2はもともと大気中から 樹木が吸収していたC(炭素)が大気中に戻るだ けなので、大気中のCO₂の増減に影響を与えるも のではありません。差し引きゼロで、カーボン ニュートラルの状態ということができます。



炭素の動き

木質燃料から電気ができるまで

木質原料を使ってどうやって電気を作るのでしょうか。 いつもは「関係者以外立ち入り禁止!」のバイオマス発電所の内部を 特別に案内してもらいました。



トラックダンパ・

胆に持ち上げて搬入します。



するまで敷地内に保管します。



用しています。



4 循環流動層ボイラ-

各地のチップ製材工場から届いた 大きなかたまりや金属などの異物 これが燃料チップ。王子グリーンエ 水管を張り巡らせた高さ38m(10階建てのビルぐらい)のボイラーを24 ボイラーで発生した蒸気でタービ 木材チップを、トラックの荷台を大 を取り除いた燃料チップは、使用 ナジー江別では100%道内材を使 時間焚き続け、水管を通る水を高温・高圧の蒸気にします。



5 中央制御室

ボイラーや蒸気タービンの運転管 理や運転状況の監視を24時間 体制で行っています。トドック、ジャ マしちゃダメだよ!



ンを回転させて発電機により電気 を作り出します。

▶次回はトドックがチップ製材工場におじゃまします。

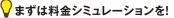
コープのでんきは、北海道産

をご用意しています。

地球の温暖化により、北極の氷が解け始めています。 自然の力を活かしたコープのでんきは、二酸化炭素排出量がゼロです。 ♥ お問合せはお気軽に!

∞0120·012·877

▼ 資料請求は宅配システムトドック注文書へ 5 1 8 9 8 とご記入ください。 ※翌週担当者が資料をお届けします



お手元にでんき料金の検針票をご用意ください https://todock-ep.sapporo.coop/





スイッチ念ひと

道内最大手のお菓子卸「株式会社ナシオ」は卸売業の一方で 北海道産素材を主役にしたノースカラーズシリーズを販売するなど 持続可能な社会を目指した商品づくりにも取り組んでいます。 SDGsやエネルギーのあり方について、平社長にお話を聞きました。

ノースカラーズの「おいしい 純国産シリーズ」。北海道産 を中心とした国産原料の使 用を通じて食料自給率向上 を目指しています。



-まずは、株式会社ナシオの事業に ついて教えてください。

株式会社ナシオは明治44(1911)年に 北見で創業し、まもなく110年を迎えます。 現在はコープさっぽろをはじめ道内スー パーやドラッグストア、コンビニ、全国の小 売店へお菓子類を供給しています。

一大手メーカーの商品だけではなく、 オリジナル商品も展開されていますね。

はい。10年程前に自社ブランド「ノースカ ラーズ」を立ち上げました。北海道産を中 心とした純国産の商品シリーズをはじめ、 オーガニック、無添加、健康志向、環境に 配慮した商品づくりなど、さまざまな切り口 のお菓子を提案しています。北海道はも ちろん、近年は特に首都圏で反響があ

り、売上はここ4~5年で3倍ぐらい増えま した。ポテトチップスにしてもかりんとうに しても値段は多少高いのですが、それでも 選んでいただいているということは、お菓 子であっても地産地消を求める声や健康 意識が高まっていることの表れなのかもし れません。

一 商品の売れ行きを通して、消費者 意識の変化が見えてくるわけですね。

ええ。やはり私も感じるところですが、異常 気象が続いたり、ちょっと前まで当たり前 に捕れていた魚が姿を消したりと、自然環 境も昔と比べてずいぶん変わりました。こ のままいったら次の世代はちょっと大変だ な、従来の考え方や生活様式を切り替え る時期に来ているなと思います。日本でも SDGsという言葉を頻繁に耳にするよう

になりましたが、世界的に脱炭素社会の 実現へ向けた動きが加速する中で、私た ちとしてもできることを一つひとつやって いかなければならないんじゃないかと非常 に強く感じます。私たちは問屋や卸しと いったいわゆる商社ですから、製造や建 築分野に比べてSDGsに直接関与する 取り組みは限られているかもしれません。 ですが、「ノースカラーズ」のような商品提 案であったり、日々の事業を通して少しで も貢献できたらと考えております。昔は問 屋といえば、山のように在庫を抱えてそれ を売るのが当たり前でしたが、私たちは 今、できる限り在庫を圧縮し、その上で欠 品を起こさないよう、コンピューターを活用 した管理システムを日々アップデートしな がら、ムダを出さない努力をしています。こ うしたことを通じてSDGsにつながる仕事 をすることが大事だろうと考えています。



―2018年9月に発生した北海道胆振 東部地震と、その後のブラックアウトに よる影響はいかがでしたか?

幸い私たちは全国に支店がありますから、 道外のメンバーがバックアップしてくれて、 ブラックアウトの状況でもお取引先には何 とか迷惑をかけずにすみました。ただ、自社 だけが何とかなったところで、メーカーや物 流倉庫との連携が図れなければモノの流 れは絶たれてしまいます。災害で電気など に問題が生じた場合でも事業が継続でき るよう、事業者の垣根を越えて約束事を決 めたり、システムを構築する必要があること を痛感しました。そしてもう一つ見えてきた 課題は、石炭火力に大きく依存する北海 道の電力事情です。大型電源が失われた 場合のリスクもあるし、化石燃料を使った 火力発電はCO2排出の問題もあります。 原子力発電という選択肢もありますが、東 北の大震災で経験したように、人間の手 に負えないなという感じが非常にいたしま す。そういう意味では、再生可能エネルギー に対する期待は大きいですし、もっと広げ ていかなければと思いますね。

-トドック電力では「再生可能エネル ギー100%メニュー」を用意しています。

世の中の流れとしてもそちら(再エネ)を選 択していくことになるんじゃないかという感じ がいたします。食の分野における安全安心 もそうですが、企業もそうした方向へ舵を 切って、自分たちの世代、さらに次の世代 が生活していけるような環境を築くことが 大事だと思います。



たいら

きみお

1952年生まれ、札幌市出身。日本大学商学部卒業。 75年日新インテック入社。96年同社代表取締役社長 就任。98年株式会社ナシオ代表取締役社長に就任。 07年よりコープさっぽろ生協会の会長を務める。

株式会社ナシオ

本社/札幌市西区八軒9条西10丁目448番地9 https://www.nasio.co.jp/

発行元:株式会社エネコープ

〒060-0008 札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル7F https://enecoop.sapporo.coop/ 2021年6月14日発行 取材・文・編集/長谷川圭介 撮影/松浦靖宏 デザイン/佐孝優



